

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 空セカンド		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別・集団での活動	・子どもたちが自分でしたい事を考え、取り組む事ができるようになっている。 ・習い事のような雰囲気ではなく、落ち着いて過ごすことができる居場所になるよう雰囲気づくりをしている。 ・子ども同士や職員との関わりの中で色々な経験を積み重ねる事が出来るよう環境作りをしている。	・偏った関わりにならぬよう配慮をし、色々な人との関わりの中で経験を積み重ねられるように環境設定を行うようにしていく。
2	・室内外での活動を行っている。	・子どもたちの要望に応じ、普段から室内外での活動を取り入れるようにしている。 ・社会見学や調理実習、自社の畑での収穫体験等、様々な経験が出来るよう行事の立案を行っている。	・職員の意見だけでなく、子どもたちからの意見を取り入れ、より良い活動内容に出来るよう努める。
3	・保護者との情報共有。	・日々の事を報告するようにし、事業所での様子の理解に繋がるよう努めている。 ・定期的な面談を行い、情報共有をした上で支援を行えるようにしている。	・引き続き、保護者との関係作りを行い、より良い支援につなげられるように努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・情報発信	・日々の活動をホームページ上のブログで発信しているが更新頻度が少ない。 ・各マニュアルを策定しており、閲覧も必要に応じて行うようにしているが、周知が十分ではない。	・ブログの更新頻度を増やし、どのように活動をしているかを発信していくようにしたい。 ・マニュアルに関しては定期的な周知を行うように努める。
2	・バリアフリーな環境	・施設の構造上階段での移動が必須となり、受け入れ可能な対象者に制限がある。	・現状、設備の変更等は予定していないので、安全に配慮した環境を整えるように努める。
3	・業務改善の点で課題があり、改善の余地がある。	・業務や支援において職員間での情報共有や研修等の実施はしているが、各職員の技量によって差が出ることもある。	・個別での指導や研修等の機会を増やし、職員の質の向上に努めることで業務の効率化やより良いサービスの提供ができるように改善をしていく。